

(別紙様式)

箱根町立小・中学校統廃合準備委員会検討部会の会議結果概要報告書

平成 19 年 4 月 6 日

部会種類	学校給食検討部会 (第2回)
開催日時	平成 19 年 3 月 29 日 (木) 15 時～16 時 40 分
開催場所	本庁舎 4 階 第 2 会議室
出席者	代 表：中村校長 構成員：尾崎、勝俣、石川、隅田、長田、湯川、代田、関田
議題及び検討・調整結果等の概要	<p>議 題</p> <ol style="list-style-type: none">1 学校給食にかかる給食調理室の視察結果等 (概要)2 学校給食検討部会における主な作業フロー (案)3 中学校給食について4 その他 <p>概 要</p> <p>前回会議 (1/18) の検討を踏まえて、栄養士と事務局とで実施した取り組み (給食調理室視察及び意見交換) について報告した後、今後の主な作業フロー等について確認、協議。</p> <p>【今回会議の主な確認、方向性等 (要旨)】</p> <ul style="list-style-type: none">●給食調理室に関する意見について<ul style="list-style-type: none">○ハード面 (設備、備品)<ul style="list-style-type: none">・今後栄養士と同施設設計担当職員との意見交換の場を設け、栄養士からの生の声を聴いた上で作業を進めていく。○ソフト面 (調理員)<ul style="list-style-type: none">・直営にするか、委託にするかは切羽詰って方向性を決めるのではなく、ドライシステムとなることに伴う調理員教育のことも考えた上で、町側でなるべく早い時期に方針を決めていく。●給食費等について<ul style="list-style-type: none">・集金方法は口座振替の方向とする。(PTA会費と同様)・町内食材業者への支払いが滞ってしまわぬように、とにかく期日までに確実な集金が必要。(栄養士からの意見)・給食会計について、平成 19 年度 3 月分については調整しながら、なるべく「0 (ゼロ)」に近づけるようにし、残額は統合校へ持っていく。・会計報告書は統合校から保護者へ配布する。

<p>議題及び検討・調整 結果等の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●学校給食について（栄養士からの説明） <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食の役割、学校栄養職員の役割 他 ●給食に関するアンケートの考え方について <ul style="list-style-type: none"> ・現時点では実施しない。ただし、保護者サイドで、アンケートを実施したいという動きが出てくれば、その時点で改めて検討する。 ●給食に対する期待（保護者意見） <ul style="list-style-type: none"> ・弁当の場合、自然と本人が嫌いなおかずは入れなくしてしまう。給食によって好き嫌いの解消にもつながるかもしれない。 ・弁当では味わうことができなかった、温かいものを食べることができる。 <p>【今後の進め方等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●今後の進め方について <p>※今後の作業の基本的な進め方については、栄養士が中心となり、いろいろなことの方角性を決めていくことになることを説明、確認したもの。 基本的には栄養士が中心となり、事務局と調整しながら項目ごとのたたき台（原案）をとりまとめた上で、部会において提示し、これに対して意見を伺い、可能な限りその声を取り入れていくという流れで進めていきたい考えについて説明し、了承されたもの。</p> ●次回以降の会議について <p>※次回以降の会議日程は、今後の作業の進み具合を勘案しながら調整していくこととした。</p>
<p>会議資料</p>	<p>「学校給食にかかる給食調理室の視察結果等（概要）」、「学校給食検討部会における主な作業フロー（案）」、「学校給食とは・・・」</p>